

## ◎行事案内

### ★テーマ展示Ⅲ

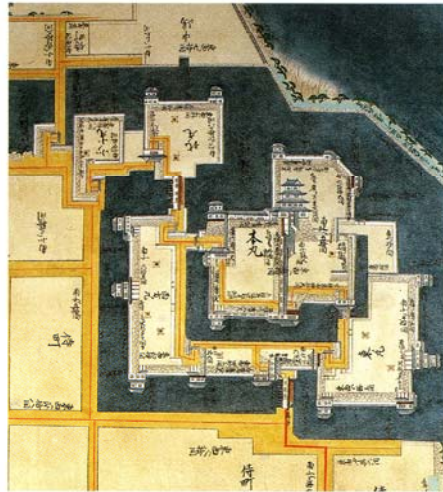
古絵図の世界—描かれた江戸時代の大分

会期 12月2日(土)～1月28日(日)

城絵図、藩領図、村絵図など当館が所蔵する古絵図のうち12点を展示し、大分の江戸時代の様子や歴史を振り返ります。

主な展示品

正保城絵図「豊後府内城之絵図」(模写)/日出城下町絵図/日根野時代府内藩領図/杵築藩領図/大分郡竹中村絵図(個人蔵)/大分郡原村絵図/別府湾鳥瞰図巻/嘉永井路絵図(下宗方区蔵)



テーマ展示Ⅲ 正保城絵図「豊後府内城之絵図」

### ★テーマ展示Ⅳ

市内発掘情報Ⅱ

会期 2月3日(土)～3月31日(日)

近年市内で発掘調査され、注目されている遺跡や出土した遺物を紹介します。

主な展示品

大友館跡出土遺物/中世大友府内城下町跡出土遺物  
松岡古窯跡出土遺物/府内城・城下町遺跡出土遺物  
辻古墳出土遺物



テーマ展示Ⅳ 松岡古窯跡群

### ★ふるさと歴史再発見—古文書のコース

古文書解読の基礎を当館職員が丁寧に指導します。

期間 1月～3月

日時 毎月第1～3土曜日 14時～15時30分

(ただし、1月は第2～4土曜日)

定員 70名

申込み方法

往復はがきに住所、氏名、電話番号を明記の上、12月20日までに当館へ申込みください。なお、申込み多数の場合抽選となりますので、あらかじめご了承ください。

## ●編集後記

20世紀最後の資料館ニュースです。この時期巻では「20世紀を振り返る」企画物がめじろ押し。その中のひとつ、日本中央競馬会主催の「20世紀の名馬」ではスーパーアイドル・オグリキャップに1万票近い差をつけ今世紀最後の三冠馬ナリタプライアンが1位に輝いていました。人気よりも実力が評価されたようです。でも、プロ野球で同じ投票をすると、王貞治よりもやはり長島茂雄が断然1位になるのでしょうか。二人の現役時代を知る最後の世代としては少し腑に落ちませんが、今年の日本シリーズのように結局王は何をしても長島に勝てないのかもしれない。(H.O)

資料館ニュース No.52

発行 2000.11.30

大分市歴史資料館

大分市大字国分960番地の1  
〒870-0864 ☎(097)549-0880



古代衣装のファッションショー

## 体験活動のメニュー

毎年、歴史資料館には社会科の授業内容に合わせて、小中学生が団体で訪れてきています。これまでは、主に常設展示と国分寺史跡公園の案内で対応してきました。しかし、本年度から「総合的な学習の時間」の試行や、大分市独自の「すこやか体験活動」が始まり、体験活動をとまなう見学の要望が寄せられるようになりました。そこで従来の展示案内と先人たちの生活の知恵や技術を学ぶ体験活動、歴史の学習に適した資料館フィルムライブラリーの鑑賞などを組み合わせ、限られた時間の中で歴史をもっとわかりやすく楽しく学習するためのコースを設定できるようにしました。今回はその体験活動とフィルムライブラリーのメニューを紹介します。

### 【体験活動メニュー】

#### (1) 火起こし体験

- 活動時間 30分～40分 活動人数 最大約60人  
対象学年 小学校高学年以上
- 弓ぎり式による古代人の火起こしに挑戦します。
  - 5～6人で一班とし、同時に10班程度は活動できます。
  - みごと火がついた班には写真の入った火起こし名人認定証を進呈。

#### (2) 勾玉作り体験

- 素材で土製と滑石製2つのコースがあります。  
活動時間 約2時間30分 活動人数 最大72人  
対象学年 小学校中学年以上

#### ①土製勾玉作り

- 粘土で勾玉の形をつくります。(30分)
  - 火起こし体験で起こした火を利用して、炭火で焼き上げます。(80分)
  - 水彩絵具で模様や着色し、速乾性ニス塗り、乾燥させて出来上がり。(30分)
- [準備する材料] 陶芸用粘土・炭・アルミ箔・竹ぐし・ひも・水彩絵具・速乾性ニス・油性マジック

#### ②滑石製勾玉作り

滑石に勾玉の形を書き、ヤスリ（荒め・細かめの2種類）で削ります。最後に水をつけながら紙ヤスリで磨いて出来上がり。

[準備する材料] 滑石・紙ヤスリ・ひも

#### (3) 昔の生活体験

##### ①明るさ体験

- 活動時間 15～20分 活動人数 最大約30人  
対象学年 小学校低学年以上
- 電灯がなかった時代、どれくらい明るさの中で生活していたかを、行灯やがんとうを使って体験します。
  - 火打ち石による発火実験も行います。

##### ②昔と今の道具くらべクイズ

- 活動時間 20～30分 活動人数 最大約40人  
対象学年 小学校3年生
- 今家庭で使っている道具が昔の道具の何にあたるかをクイズ形式で勉強します。
  - 糸車やミシンは触って動かすことができます。

##### ③昔と今の米作りと農具体験

- 活動時間 20～30分 活動人数 最大約40人  
対象学年 小学校3年生以上
- 昔と今の米作りをパネルで比較しながら、先人の知恵や道具の発達について学びます。
  - 季節によっては千歯こきを使って麦や米の脱穀体験ができます。
  - 唐箕（とうみ）を触って回せます。

#### (4) フィルムライブラリー

歴史に関するビデオや映画を鑑賞することができます。(リストは次頁)

活動時間や人数によってこれらのメニューの中からいくつか選び、ローテーションを組んで体験することもできます。見て、触って、体験ができる資料館を活用してください。

## 夏休みジュニア講座

今年のジュニア歴史講座は、8月1日から3日まで、火おこし・勾玉作り・古代服作りなどの体験活動を中心とした日程で行いました。

第1日目は、はじめに「火おこし体験その前に」として、むかしの人たちが「火」をどのように利用し、どのように関わって生活していたかを学習し、そのあと実際に、ひもと棒を使った「弓ぎり式」の方法で火おこし体験を行いました。現在ではライターなどで簡単に火がつけられますが、古代の人たちがどれだけ苦労していたのか実感してもらいました。子供たちは額に汗しながらも、必死に火おこしをし、火がおこる度に大きな歓声がおこり、その達成感をあじわっていました。

第2日目は、勾玉作りの体験をしてもらいました。最初に、館内に展示されている勾玉の実物や古代人の生活を見学し、頭の中に勾玉のイメージをふくらませた後、早速、勾玉作りにとりかかりました。今回は滑石をつかい、ヤスリで少しずつ削りながら作っていきました。それぞれが思い思いに勾玉のかたちを作り、紙やすりで磨き、最後にひもを通して出来上がり。みんな胸にぶらさげ、互いの勾玉の見せ合いをしていました。古代の人たちもこのよう見せ合いをしていたのでしょうか。



勾玉をけずる 曲線がむずかしいよ

第3日目は、古代服作りの体験です。古代の服装（貫頭衣）について学習した後、前日同様に館内の見学一特に古代の文様を中心に行いました。古代服作りは、まず布を自分の身長にあった大きさに切って2つ折にし、折り曲げた所に頭に入る大きさの切り込みを入れる。つぎに両脇の部分縫い、模様をいれて出来上がり、と大変簡単につくりになっていますが、子供たちが描く模様には、単純な形を組み合わせた独自模様や中には古墳の石室に描かれた壁画を思いおこさせるようなものなど、その発想には驚かされるものばかりでした。いくら文明が進んでも人の内面から浮び上がる世界は、今もむかしも同じようなものなのでしょう。

講座の最後には、前日に作った勾玉と古代服を身につけ、みんなで記念撮影をし、夏休みのいい思い出ができたようです。また、3日間を通じて子供たちが、むかしの人たちの生活や知恵などを実際に体験することで、歴史の学習に興味をもってくれたようです。今後もこのような体験を通して、歴史の楽しさ・大切さを知ってもらえるような活動を企画していきたいと思っています。



古代服づくり どんな模様をつけようかな

# 体験学習アラカルト

## 火起こし体験

丸い棒にヒモを巻きつけ、二人で引っ張るんだ。少し疲れてもいっぱい煙がでるまでがんばるんだぞ。見事火がついたら顔写真入りの認定証がもらえるよ。



弓ぎり式の道具



火起こし名人認定証

## 勾玉作り体験

滑石製と土製の2種類があるよ。滑石製は時間がかかるけど丁寧に削っていけば、きれいにできあがるよ。古代の人もおしゃれだったんだね。



滑石製勾玉



土製勾玉



勾玉作りのようす

## 昔の生活体験



明るさ体験

ろうそくの明かりでどれだけ本が読めるかな。



昔と今の道具くらべクイズ

同じ目的で使う道具でも昔と今ではずいぶん違うね。



千歯扱きでの脱穀



唐箕を回そう

## フィルムライブラリー

資料館には社会科の学習内容にそったビデオや16mmフィルムがあります。見学時間に合わせてこれらの鑑賞と体験活動を組み合わせることもできます。ぜひ活用してください。

タイトル	時間	対象学年	内容
佐賀関おかしな「鬼八」伝説	15分	小学2年以上	ふるさとに伝わる昔話を紙芝居形式で紹介。
福は内！鬼は外！	11分	小学2年以上	節分のいわれをわかりやすく紹介したアニメ。
福見と弓彦	20分	小学3年以上	昔の食生活（牛乳）にも触れた歴史の導入アニメ。
ふるさとの仕事唄	15分	小学3年以上	田植えや脱穀作業の様子、農具の使い方について学べる。
筑紫の磐井	30分	小学6年以上	古墳時代の中央と地方の豪族について学べるアニメ。
大仏開眼～仏教文化と奈良時代	25分	小学6年以上	東大寺の大仏、国分寺の成り立ちを紹介するアニメ。
花開く王朝文化～清少納言と紫式部	25分	小学6年以上	平安時代を代表する2人の女性を通じて、都の様子と文化を紹介。
鉄砲伝来～キリスト教と西洋技術	25分	小学6年以上	戦国時代の日本と西洋文化について学べる。

※この他、大分市の歴史を資料館の展示内容とともに紹介するビデオ（15分）や大友宗麟をはじめ大分を代表する人物を紹介したビデオもあります。

## 体験活動のモデルケース

資料館での活動時間に合わせて、見学と体験活動メニューからいくつかを組み合わせることができます。ここでは小学3年生と6年生のモデルケースを紹介します。

### 1. 小学3年生 人数約130人 活動時間1時間

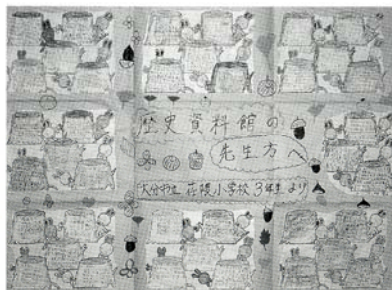


### 2. 小学6年生 人数約170人 活動時間2.5時間



## 歴史体験を終えて

資料館には見学や体験活動をした小学生からたいへん工夫された感想文が送られてきます。かわいらしい字で書かれた内容を読むと、子供たちが楽しみながら活動してくれたことが伝わってきます。この体験活動とおして、子供たちが歴史の一面に少しでも触れてもらえれば、うれしい限りです。子供たちの感想文はこれから楽しめる資料館をめざしている職員を勇気づけてくれます。



荏隈小学校3年生の感想文

### 昔の道具体験

米をとるセンバこぎが心にのこりました。今度来るときは、火起こしをやってみたいな。 小佐井小3年

ミシンを動かしたのが一番楽しかったです。家に帰って、早速家の人にミシンのクイズを出したら、わかりませんでした。だから教えてあげました。 日岡小3年



日岡小学校3年生の感想文

### 火起こし体験

昔の人は力も強く、頭もいいなと思いました。そして、歴史の面白さやすばらしさがだんだんわかってきました。

宗方小6年

### 明るさ体験

むがしの人たちは、電気がながったけど、自分たちのくらしが楽になる工夫をしていたんだな。

寒田小3年

明るさ体験をしてほくは、むがしの人とはこんな暗い中で生活していたんだなと思いました。資料館に行ったら、こんなことまでわかるんだね。

東大分小3年



小佐井小学校3年生の感想文

## てんめんさんじょう 大分市天面山城跡出土瓦について

今回紹介する2枚の写真は、今から20年近く前に「天面山城跡から出土した遺物」ということで、地元の方から寄せられたものの一部です。

天面山城は大分市河原内字天面山に所在する中世山城で、標高403mの山頂部付近に曲輪や堀跡などを現在でも確認することができます。写真を見ると遺物表面には「S57. 11天面山発掘」のラベルが付けられていて、おそらくその前後に採集されたと考えられます。

出土遺物の内容を見ると大半は瓦片で、軒丸瓦、軒平瓦、鬼瓦、それに平瓦、丸瓦などがあります。一緒に写っている陶器の破片は備前産のすり鉢片でしょう。これらの備前産すり鉢は口縁部の形や内面見込み部のすり目の状況から16世紀後半～末に製作されたと考えられます。

瓦については、軒丸瓦、軒平瓦ともに各1種類が出土しています。軒丸瓦は反時計回りの巴紋ともえもん、推定で15点の珠紋が周囲を巡っています。軒平瓦は変形した花菱を中心飾りに配し、左右に二重の唐草を反転させています。実はこの瓦は、臼杵市の現満月寺境内から出土した瓦のIV類に分類されているものと同種で、県内では大分市上野遺跡、大分市府内城三ノ丸遺跡からの出土が確認されているにすぎない稀少な資料です。これまで発見されている同種の瓦はほとんどが表土あるいは包含層から出土しているため、瓦の使用された年代を知ることができませんでした。しかし、天面山出土遺物群はこの点を考えるのにひとつの参考となります。

近年の研究では、九州島内において織豊系城郭の築城理念が本格的に具現化する天正15年(1587)以降の段階に先行して、中世山城に礎石を伴う瓦葺き建物の存在が確認されつつありますが、写真の資料は鬼瓦を伴うなど、これらの資料とは趣を異にしています。時期の検討とも合わせて中世山城に先行する、あるいは付属する宗教的な施設に伴う可能性も

考慮する必要があるでしょう。

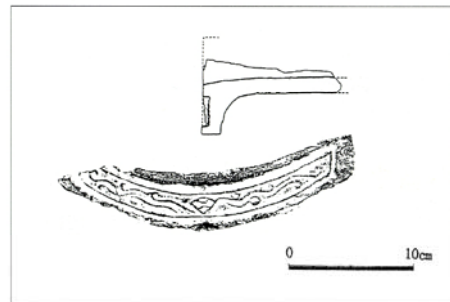
これらの資料は現在所在が分からなくなっていますが、大分の中世山城の様子を考える上で非常に貴重なものといえます。(文化財課 坪根伸也)



天面山城跡出土遺物



軒丸瓦と軒平瓦



軒平瓦拓本と実測図